

9. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

期首残高	当期交付額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
-	7,378,083,000	6,807,542,110	234,815,151	-	7,042,357,261	312,573,739	23,152,000

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(事業等のまとまりごとのセグメント)

(単位:円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額	安全指導業務等	515,032,940	819,524,054 人件費:819,524,054
	被害者援護業務	4,623,823,794	4,536,574,662 人件費:422,469,011 療護業務委託費:3,175,601,448 業務委託費:53,487,574 その他:885,016,629
	自動車アセスメント 情報提供業務	769,855,188	711,795,919 人件費:96,352,581 業務委託費:491,128,621 その他:124,314,717
期間進行基準による振替額	898,830,188	860,771,863	人件費:695,281,876 賃借料:90,740,881 その他:74,749,106
費用進行基準による振替額	-	-	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
合計	6,807,542,110	6,928,666,498	

(区分経理によるセグメント)

(単位:円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額	貸付業務	501,080,916	450,286,429 人件費:177,881,689 業務委託費:30,234,598 その他:242,170,142
	療護業務	3,671,675,827	3,668,151,729 人件費:37,058,685 療護業務委託費:3,175,601,448 その他:455,491,596
	一般業務	1,735,955,179	1,949,456,477
	指導講習及び 適性診断業務	515,032,940	819,524,054 人件費:819,524,054
	その他の業務	1,220,922,239	1,129,932,423 人件費:303,881,218 業務委託費:514,381,597 その他:311,669,608
期間進行基準による振替額	898,830,188	860,771,863	人件費:695,281,876 賃借料:90,740,881 その他:74,749,106
費用進行基準による振替額	-	-	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
合計	6,807,542,110	6,928,666,498	

②資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細
(事業等のまとまりごとのセグメント)

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
安全指導業務等	126,555,184	業務用器具備品:10,201,914 講習用テキスト(棚卸資産):114,364,470 その他:1,988,800	-	-
被害者援護業務	96,158,566	業務用器具備品:96,158,566	-	-
自動車アセスメント 情報提供業務	-	-	-	-
共通	12,101,401	業務用器具備品:9,631,384 その他:2,470,017	-	-
合計	234,815,151		-	

(区分経理によるセグメント)

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
貸付業務	1,298,814	業務用器具備品:1,298,814	-	-
療護業務	93,441,784	医療用器具備品:93,441,784	-	-
一般業務	127,973,152		-	
指導講習及び 適性診断業務	126,555,184	業務用器具備品:10,201,914 講習用テキスト(棚卸資産):114,364,470 その他:1,988,800	-	-
その他の業務	1,417,968	業務用器具備品:1,417,968	-	-
共通	12,101,401	業務用器具備品:9,631,384 その他:2,470,017	-	-
合計	234,815,151		-	

(3) 引当金見返との相殺額の明細
(事業等のまとまりごとのセグメント)

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
安全指導業務等	141,252,876	賞与引当金見返:141,252,876
被害者援護業務	41,078,640	賞与引当金見返:41,078,640
自動車アセスメント 情報提供業務	9,368,812	賞与引当金見返:9,368,812
共通	120,873,411	賞与引当金見返:58,374,911 退職給付引当金見返:62,498,500
合計	312,573,739	

(区分経理によるセグメント)

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
貸付業務	17,296,270	賞与引当金見返:17,296,270
療護業務	3,603,389	賞与引当金見返:3,603,389
一般業務	170,800,669	
指導講習及び 適性診断業務	141,252,876	賞与引当金見返:141,252,876
その他の業務	29,547,793	賞与引当金見返:29,547,793
共通	120,873,411	賞与引当金見返:58,374,911 退職給付引当金見返:62,498,500
合計	312,573,739	

(4) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高	使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	-
費用進行基準を採用した業務に係る分	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
配分留保額	2020年度補正予算に係る事業が翌期になったことから、翌事業年度に23,152,000円を繰り越したものです。繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定です。
計	23,152,000